

店舗や事務所を狙った侵入盗被害が多発！！

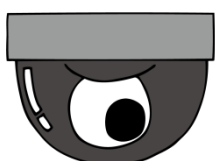
愛知県内では深夜、店舗や事務所を狙った侵入盗被害が多発しています。

これら事件の特徴は、深夜、複数の犯人が車で乗り付けて、窓ガラス、出入口ドア、勝手口を破壊して侵入し、金庫、机の引出し等を物色したり持ち去ろうとするものです。

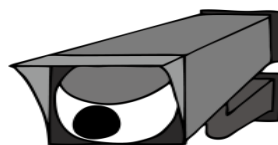
この機会に、下記のポイントを参考に危険個所の点検と対策に努め、被害の未然防止をお願いします。



犯人に犯行を断念させるための



ポイント



店舗・事務所内に現金を保管しない

- ☆レジスターのトレーを開放して現金がないことをアピールしましょう。
- ☆帰宅時や店舗・事務所外に現金等を持ち出す際は、必ず複数人で対応して、周囲の安全を確認しましょう。
- ☆「現金を保管していません」等の表示をしている店舗もあります。



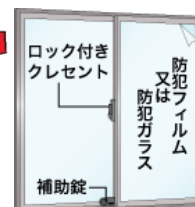
現金を金庫に保管する場合は、持ち出されないための固定や破壊されない工夫

- ☆設置の際は金庫が容易に見えない場所を選定し、鍵は別に保管しましょう。
- ☆選定の際は、犯人がバールを使えないように金庫扉前の空間を狭くするなどして破壊作業をさせないようにしましょう。(机の下など、普段使い勝手が悪いところが効果的です)
- ☆専門業者(日本セーフ・ファニチュア協同組合連合会など)と相談し、防盜性の高い金庫を設置しましょう。



機械警備の導入と窓・出入口等開口部の強化

- ☆機械警備の導入により早期に異常を知らせましょう。
- ☆駐車ポール等を活用するなどして金庫を積み込もうとする犯人の車を出入口に横付けさせないようにしましょう。
- ☆窓には補助錠を設置し、扉の錠は面付錠(扉の内側の面に取り付けるため、外側からデッドボルト部が見えない構造となり、直接こじることが困難)などバール等からの攻撃に強いものにしましょう。
- ☆窓ガラスには、防犯ガラスや防犯フィルムを使用し、強化を図りましょう。



できることから対策をお願いします！



愛知県警察

※不審者・不審車両を目撃したときはすぐに110番通報してください。